

弘前の子どもたちの 学びのようす

■問い合わせ先 学校指導課 (☎ 82・1644)

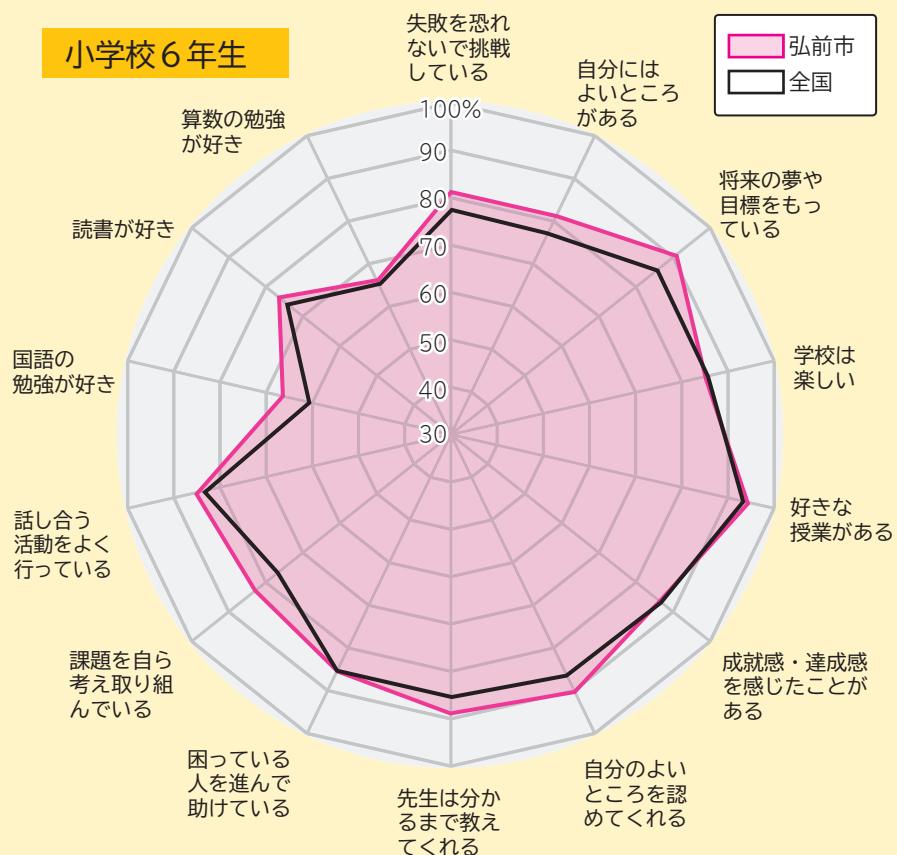


市教育委員会では、「どの子も共に学ぶ」学校、「みんなが学び みんなと学び みんなに学ぶ」子どもの姿の実現に向け、教育環境の充実に取り組んでいます。

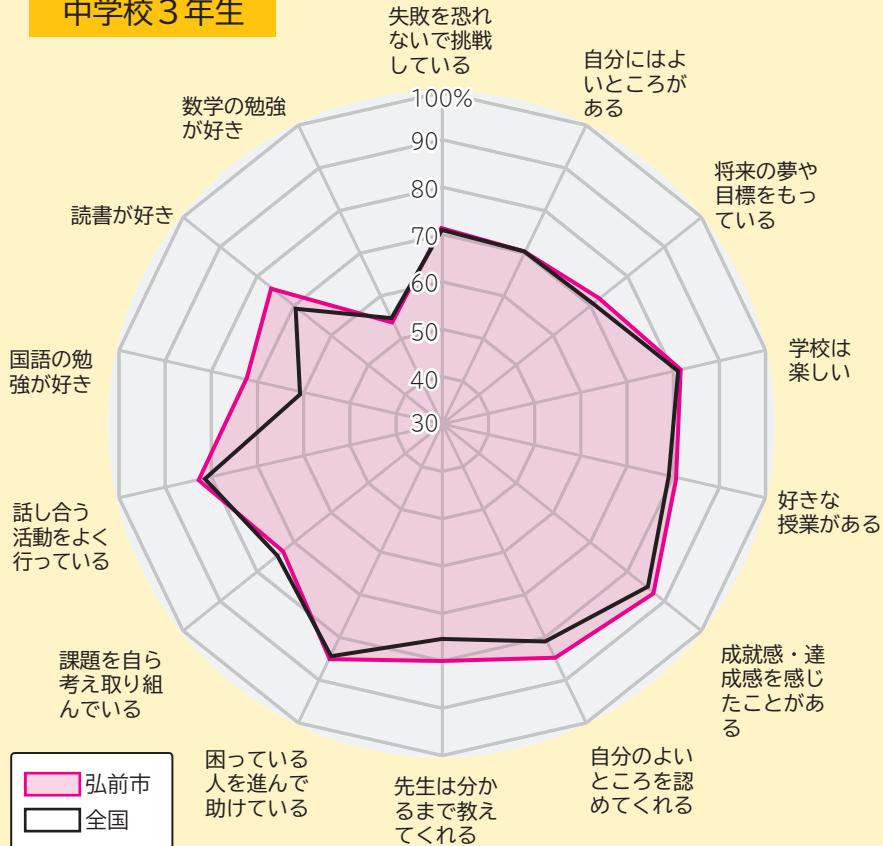
今回は、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に実施した「平成29年度全国学力・学習状況調査」の児童質問紙(92項目)、生徒質問紙(94項目)から、学校教育指導の最重点「学びを支える授業づくり」「学びを支える集団づくり」に関する項目を取り上げ、弘前の子どもたちの学びのようすについてお知らせします。



小学校6年生



中学校3年生



弘前の子どもたちの回答状況は、全国より高い傾向にあり、「読書が好き」「国語の勉強が好き」は小・中学校とも高い割合でした。また、「先生がよいところを認めてくれる」や「先生は分かるまで教えてくれる」は、全国と比べて高い割合を示しています。これは、各小・中学校の先生方が「授業における子どもたちの居場所づくり」を意識しながら、「学びを支える授業づくり」と「学びを支える集団づくり」に取り組んでいる成果が見え始めてきたと考えます。

各小・中学校および市教育委員会では、「子どもの声」に耳を傾け、子どもたちが学校は楽しいと思える魅力ある学校づくりに取り組み、子どもたち一人一人が安心して学ぶことのできる教育環境づくりを目指していきます。

※項目の詳しい情報は、市ホームページをご覧ください。

